イ　ＶＨＦ帯選択呼出信号の場合であって、フォーマット信号が「個別の局の呼出し」のときは、コード番号「100」、「101」又は「103」、フォーマット信号が「個別の局の半自動又は自動接続呼出し」のときは、コード番号「100」、「101」又は「105」であること。

⑵　クラスＤの装置

フォーマット信号が「遭難警報」以外のときは、「100」、「103」又は「104」であること。

⑶　クラスＥの装置

フォーマット信号が「遭難警報」以外のときは、「104」、「109」又は「118」であること。

別図第１号注11中「（クラスＢの装置を除く。）」を削る。

別図第11号注５中「クラスＢ」の次に「、Ｄ及びＥ」を加え、同図注６中「は、５つのコード番号」を「及び位置情報が23.5時間以上更新されなかった場合は、すべてのコードが」に改め、⑴及び⑵を削り、同図注８中「クラスＢ」の次に「、Ｄ及びＥ」を加え、同注８⑴中「中短波帯選択呼出信号」を「中短波・短波帯選択呼出信号」に改め、「又は「111」」を削る。

別図第四号注３中「（コード番号「112」以外のものとする。）」を削り、同図注７中「とし、できる限りコード番号「112」であること」を削り、同図注14中「クラスＢ」の次に「、Ｄ及びＥ」を加え、同注14⑴中「又は「111」」を削り、同注⑵中「又は「101」」を削る。

別図第五号中「（ＶＨＦ帯選択呼出信号を除く。）」を削る。

別図第八号を次のように改める。

別図第八号　削除

別表第一号を次のように改める。

別表第一号　コード番号（100～127）の用途

コード番号	同期信号及び特有機能	フォーマット信号（注１）	カテゴリー信号（注１）	遭難の種類（注１）	第一テレコマンド（注１）		第二テレコマンド（注１）
					使用及びモード	通信装置	
100			通常業務	火災又は爆発	Ｆ３Ｅ又はＧ３Ｅ・単信	無線電話	理由なし（注２）
101				浸水	Ｆ３Ｅ又はＧ３Ｅ・複信		海事交換センターの混雑
102		海域呼出し		衝突			通話中（注２）
103		（注３）	（注３）	座礁	ポーリング		待ち行列表示（注２）
104	ＲＸ０の位置の同期信号			傾斜及び転覆の危険	受入不可		閉局（注２）
105	ＲＸ１の位置の同期信号			沈没	呼出しの終了（注４）		オペレータの不在（注２）
106	ＲＸ２の位置の同期信号		（注６）	操船不能で漂流	データ	変復調装置	オペレータの一時的不在（注２）
107	ＲＸ３の位置の同期信号			その他の遭難			装置の運用不可（注２）
108	ＲＸ４の位置の同期信号		安全	船体の放棄			提案チャネルの使用不可（注２）
109	ＲＸ５の位置の同期信号			海賊・武装強盗	Ｊ３Ｅ	無線電話	提案モードの使用不可（注２）
110	ＲＸ６の位置の同期信号	（注５）	緊急	海中転落	遭難警報に対する応答		武力紛争の当事者でない国の船舶及び航空機
111	ＲＸ７の位置の同期信号				（注６）		衛生輸送体
112		遭難警報	遭難	遭難自動通報設備の起動	遭難警報の中継		公衆電話事務所
113					Ｆ１Ｂ又はＪ２Ｂ（一方向誤り訂正方式）	狭帯域直接印刷電信装置	ファクシミリ又はデータ
114		共通関係を有する船団の呼出し					
115					Ｆ１Ｂ又はＪ２Ｂ（自動再送要求方式）	狭帯域直接印刷電信装置	（注６）
116		全船呼出し（注７）			（注６）		（注６）
117	終了信号				（注６）		（注６）
118					試験		（注６）
119					（注６）		（注６）
120		個別の局の呼出し			（注６）		（注６）
121		使用不可（ＩＴＵ―Ｒ勧告Ｍ．1159で使用）			船舶の位置		（注６）
122	終了信号				（注６）		（注６）
123		個別の局の半自動又は自動接続呼出し			（注６）		（注６）
124		（注５）			（注６）		（注６）
125	ＤＸの位置の同期信号				（注６）		（注６）
126					情報なし		情報なし
127	終了信号				（注６）		（注６）